

和光の緑と湧き水だより 会報 Verda 156 号

NPO 法人 和光・緑と湧き水の会 会報発行 2015 年 10 月号 代表理事 高橋絹世 (462-9912)

身近な自然を知って守り伝えよう <http://wako-wakimizu.org/>

27 年	全体会	新倉ふれあいの森	白子・大坂ふれあいの森(地域の会と協力)	樹林公園
10 月	25 日 第 2 回・白子湧水群の保全ボランティア体験会 講師増山晶子氏	24 日 (第 4 土に変更) 保全	21 日 大坂保全	30 日 どんぐりの森保全
11 月	15 日 和光市民祭り 28 日 和光の親子湧き水散歩	21 日 定期保全	14 日 モニ 1000 白子 18 日 大坂保全	11 月 7 日 昆虫さがし・森あそび

1. 越戸川まつり 「和光自然環境を守る会」主催恒例の川まつりに当会参加

川まつり前日から雨降りて川も濁っているため、川の中の遊びは取り止め、当日も雨模様でしたが、川まつり実施が決定。守る会の川まつりは今年 19 年目です。越戸川の水辺はよく整備され、ウッドデッキも備えられイベント会場として大変恵まれた所です。湧き水の会では、早朝から竹工作用の竹と道具をそろえてテントに集合。展示用パネルや会のチラシ、新倉ふれあいの森のガイドマップなどをテント内に整えました。準備が整ったところで開会式、オープニングの歌や合唱団の明るい歌声でスタート。一旦は雨が強かったのですが、雨も止み地域のの方々家族連れで、引きも切らず賑わいました。川あそびは中止でしたが、竹工作の体験ができる湧き水の会のテントでは、子供たちが列に並んで順番待ち。工作担当の内田さん、杉浦さんは休みなく子供たちや大人の方の要望などに対応し大忙しでした。

越戸川は湧き水が多く流入し、川の掃除も行き届いて「アユ」の生育環境としても整ってきています。体長 20 センチのアユも見られました。8 月開催の「ジャブジャブ魚とり大会」と合わせて、身近な川にふれることが出来ました。



スタンド輪投げ
杉浦さんのアイデア作品

担当の方々皆さん大変お疲れさまでした。

2. 新倉ふれあいの森、大坂ふれあいの森の保全と 8 月のボランティア体験



新倉の斜面林保全作業中

新倉広場でボランティアと交流

大坂のボランティア体験で集合